

1 雑誌・報告書等（1994年度）

(1) 大気研究担当

- ・川崎市における酸性雨（第2報）－臨海部（工業地域）と内陸部（住宅地域）の地域特性について－：川崎市公害研究所年報，21，P9～16(1995)，島田ひろ子，張山嘉道，佐藤静雄
- ・大気中ニトロフェノール類の分析法：川崎市公害研究所年報，21，p5～8(1995)
小塚義昭，鈴木 茂
- ・大気中有機塩素系化合物のモニタリング法：「かんきょう」，p18～21，1994年11月号
鈴木 茂
- ・ガスクロマトグラフ／化学イオン化質量分析法による大気中アセフェート及びトリクロロホンの分析：「分析化学」，44，p41～48(1995)
鈴木 茂
- ・川崎市における降下ばいじん(1986～1992)：川崎市公害研究所年報，21，p33～39(1995)
岩淵美香，張山嘉道，佐藤静雄
- ・平成5年度南関東浮遊粒子状物質合同調査結果報告書：1995年3月
吉田謙一（分担執筆）
- ・市街地における風向変動とNOx濃度の関係：川崎市公害研究所年報，21，p17～23(1995)
安藤 仁，広瀬健二，井上俊明，佐藤静雄
- ・平成6年度環境庁委託業務：未規制大気汚染物質発生源対策調査報告書（1995年3月）
鈴木 茂
- ・国道15号線（川崎市内）の自動車からの窒素酸化物排出量とその周辺濃度：川崎市公害研究所年報，21，p24～32(1995)
広瀬健二，安藤 仁，井上俊明

(2) 水質研究担当

- ・揮発性有機化合物（VOC）測定方法の検討：川崎市公害研究所年報，21，p49～52(1995)
柴田幸雄，吉川サナエ，石田哲夫，山本順昭
- ・川崎市における地下水中の低沸点有機塩素化合物の調査結果（第3報）：川崎市公害研究所年報，21，p46～48(1995)
吉川サナエ，山本順昭，大嶋道孝，林 久緒*，横田 覚**（*管理部企画調査課，**公害部水質課）
- ・川崎市内河川における底生動物による水質評価法の検討：川崎市公害研究所年報，21，p40～45(1994)
村上明美，喜内博子，石田哲夫，谷内山敞
- ・界面活性剤の水環境に及ぼす影響に関する調査：水質環境基準検討調査報告書，環境庁，1995年3月
吉川サナエ（委員参画）
- ・イオンクロマトグラフィーの工場排水への適用について：環境と測定技術，21(11)，p12～23(1994)
柴田幸雄，野村 博，村岡博司
- ・環境と人にやさしい洗剤を求めて：環境技術，2月号，24，p2～11(1995)
吉川サナエ，「身近な生活環境委員会」
- ・化学物質環境調査：平成6年度環境庁受託業務結果報告書，川崎市，1995年3月
柴田幸雄，吉川サナエ，野村 博，山本順昭
- ・非意図的生成化学物質汚染実態追跡調査：平成6年度環境庁受託業務結果報告書，川崎市，1995年3月
柴田幸雄，吉川サナエ，野村 博，山本順昭
- ・微量水銀計測に必要な低濃度水銀標準液開発研究にかかる審議検討：（財）化学品検査協会，1995年3月
野村 博（委員参画）
- ・「J I S K 0017 ビスマス標準液」外10件のJ I S 原案作成委員会：（財）化学品検査協会，1995年3月
柴田幸雄（委員参画）

- ・「硝酸イオン標準液」及び「亜硝酸イオン標準液」のJ I S原案作成委員会：（財）化学品検査協会，1995年3月
柴田幸雄（委員参画）
（単行本）
- ・私たちが商品についてもっと知りたいこと－「環境の時代」に求められる商品情報－，環境新聞社発行，1994年4月
吉川サナエ他共著
- ・環境と人にやさしい洗剤を求めて：環境技術研究協会発行，1994年9月
吉川サナエ他共著
- ・Q & A水環境と洗剤：ぎょうせい発行，1994年12月
吉川サナエ他共著

2 学会発表・講演等（1994年度）

(1) 大気研究担当

- ・大気中ニトロフェノール類の分析法について：第21回環境保全・公害防止研究発表会，1994年11月，大阪市
小塚義昭，鈴木 茂
- ・大気中ハロゲン化炭化水素の一斉分析調査：第35回大気汚染学会，1994年11月，盛岡市
鈴木 茂，張山嘉道，佐藤静雄
- ・固相吸着／加熱脱離／GC/MSによる大気中揮発性ハロゲン化炭化水素の一斉分析：第3回環境化学討論会，1994年6月，大阪市
鈴木 茂，緒方行治
- ・Chemical Substance Information Access System Based on Personal Computer Planned by Kawasaki City Local Governemny 47th FID Conference and Congress, International Fedration for Information and Documentation, Omiya, October, 1994
Namiko Hirayama, Tsutomu Yokota, Shigeru, Suzuki
- ・有害大気汚染物質の測定法（有害大気汚染物質に関する国際シンポジウム）：1994年12月，東京都
鈴木 茂
- ・風向変動を考慮した市街地におけるNOxの実態調査：第35回大気汚染学会，1994年11月，盛岡市
安藤 仁，井上俊明，佐藤静雄
- ・大気中ハロゲン化炭化水素の一斉分析調査：第35回大気汚染学会，1994年11月，盛岡市
鈴木 茂，張山嘉道，佐藤静雄

(2) 水質研究担当

- ・イオンクロマトグラフィーの工場排水への適用について：第18回公害研究合同発表会，1994年6月，横浜市社会福祉センターホール
柴田幸雄
- ・川崎市における地下水中の揮発性有機塩素化合物の調査結果（第3報）：全国公害研協議会関東甲信静支部・水質専門部会，1994年9月，栃木県日光市
吉川サナエ，山本順昭
- ・イオンクロマトグラフィーの工場排水への適用について：第21回環境保全・公害防止研究発表会，1994年11月，大阪市
柴田幸雄
- ・環境保護実践講座「川崎でエコロジー」：パネルディスカッション，1994年11月，幸市民館
吉川サナエ

(3) 騒音振動研究担当

- ・川崎市における音環境と市民意識調査について：第18回公害研究合同発表会，1994年6月，横浜市社会福祉センターホール
横山由明，関根昌幸*，阪本荘平**，木所義之***（*公害監視センター，**公害部水質課，***公害部指導課）
- ・川崎市における音環境と市民意識調査について：全国公害研協議会関東甲信静支部・騒音振動専門部会，1994年7月，山梨県
湯川茂夫